



いきいきスマイル
労働組合

いきいきスマイル労働組合事務局
〒532-0011 大阪府大阪市淀川区
西中島4丁目2-26 天神第一ビル10階
URL▶ <https://ikiiki-smile-union.org>



2022年3月～2023年2月
いきいきスマイル労働組合
収|支|報|告|書

ご | 挨 | 捧

組合の収支報告に当たりご挨拶申し上げます。

本年2月末、無事に2期目の決算を終える事が出来ました。皆様の精力的な活動の結果としまして共済事業は飛躍的な伸びを示し共済契約件数5.2倍、共済掛金総額は前期の4.6倍となりました。そして余剰金は1億円以上積み立てる事が出来ました。そして共済事業の成長に伴い、共済商品の保障内容のアップグレードや新商品リリースを発表する運びとなりました。

組合の成長に伴い組合設立当初より計画しておりました社会貢献活動に取り組むべく昨年12月22日に組合出資により財団法人スマイルハート基金を立ち上げました。先ずは赤十字社を含む命の血液事業を行う3団体に300万円の寄付を行いました。今後も組合員一人一人が相互扶助の精神を持ち全員参加型の社会貢献活動を行っていきたいと考えています。

いきいきスマイル労働組合の組合員数は前期の4.2倍増となり13,000人を超える大きな組織に成長してきています。我々の組合は一般的な企業の労働組合とは異なり、異業種の方々の集まりですので、そこには幅広い様々な情報や知恵があります。よって我々が助け合



いの精神を持ち、力を合わせることで、個々がより明るく豊かな生活を送る事が出来ると考えます。

今期、執行委員会では「収集」「向上」「発信」の三つのテーマを掲げ、現場の声を「収集」し、みなさまの活動環境の「向上」を目指します。さらに、ホームページや今回の報告書などの様々な媒体を通じて組合の活動報告などを「発信」して参ります。

労働組合3期目が大飛躍の年になりますことと、皆様と皆様のご家族が健康で豊かな生活が送れますことを祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

令和5年6月吉日
いきいきスマイル労働組合
執行委員長 野川 広満

いきいきスマイル労働組合って？

2020年12月1日 労働者の経済的・社会的地位の向上を目的に設立されました

株式会社NextAidの従業員(正社員・パートなど)や代理店、マインクラブに登録している全国の労働者が加入できる組合です。組合員の労働条件の維持改善と福利厚生サービスを提供し、組合員の経済的・社会的地位の向上を図ることを目的として2020年12月に設立されました。

労働者の権利

- 日本国憲法第28条では
- ①労働者が労働組合を結成する権利「**団結権**」
 - ②労働者が使用者(会社)と団体交渉する権利「**団体交渉権**」
 - ③労働者が要求実現のために団体で行動する権利「**団体行動権(争議)**」
- の労働三権を保障しています。

良好な労働環境を作るために

パワハラ、減給降格、不当解雇、企業内いじめ、嫌がらせ、労働条件の不満、セクハラなど労働に伴う相談をはじめ、メンタルヘルスや職業生活設計や職業能力開発・向上等についても専門資格者がご相談に応じます。お気軽にご相談ください。

1 労働相談

労働に関する相談にお答えします。

- 休業や復職に関する悩み
- パワーハラスメント
- 職場のいじめ
- 賃金未払(残業代等)
- 労働条件の切り下げ
- 解雇問題

2 団体交渉

お勧め先との関係に隔たりがあったり、歩み寄りができず、これから団体交渉をされる方、または団体交渉を実施されている方をサポートします。

- 事前相談
- ストライキ等
- 交渉内容サポート

3 法律相談

さまざまな法律相談を組合の弁護士を通して解決します。

- 雇用
- 契約
- 賃金



2020年12月1日

いきいきスマイル労働組合発足

2021年3月1日

組合員の福利厚生サービスとしての共済事業を開始

組合員募集開始
共済商品リリース

大阪府労働委員会による
実態調査

2021年11月

大阪府労働委員会からの
資格審査取得

2022年1月

いきいきスマイル労働組合
法人登記完了

法人番号
8120005022689

共済カスタマーセンター
10:00~17:00(土・日・祝は休み)

電話 **075-223-4470**

ご相談はメールまたは電話で

✉ info@ikiiki-smile-union.org



一般財団法人 スマイルハート基金の目指すもの

一般財団法人スマイルハート基金『活動理念』



活動報告

2022年9月12・13日

第1回臨時大会 @シーサイドホテル舞子ビラ神戸

組合執行部を紹介。執行委員長が就任挨拶で組合活性化に向け意欲を示しました。
大会の模様はZOOMでも生配信しました。



2022年12月21日 第1回執行委員会(ZOOM)

今後の活動方針などについて話し合いました。
執行委員会は定期的に開催する予定です。

2022年12月22日 一般財団法人「スマイルハート基金」誕生

いきいきスマイル労働組合が300万円を拠出し、設立資金としました。
今後、財団法人を通じて様々な分野での
社会貢献活動(寄付や人道支援)を行っていきます。

第1回の寄付先	一般社団法人日本造血・免疫細胞療法学会 公的さい帯血バンク NPO法人さい帯血国際患者支援の会
取り掛かっている活動	献血推進活動 公的さい帯血バンク啓発活動

支援先や支援金等の詳細及び活動報告は財団の
ホームページ(準備中)等で報告していく予定です。



社会保険労務士 鈴木 洋 氏メッセージ

いきいきスマイル労働組合の設立に携わさせていただきました社会保険労務士の鈴木と申します。

労働組合をめぐっては近年、働き方の多様化などにより加入者数は減少傾向にあります。厚生労働省のまとめによると、2022年6月時点の労働組合員数は999万2,000人と前年比0.8%減でした。雇用者に占める組合加入者の割合(推定組織率)は16.5%で、過去最低です。このような状況の中、いきいきスマイル労働組合は加入者が1万3,000人を超える驚くべき勢いをみせています。

労働問題は、時代の変遷により内容は変わっていきました社会保険労務士の鈴木と申します。

この組合が「できること」として掲げている「労働相談」「団体交渉」「法律相談」について、今後少しでもお役に立つべく業務を遂行したいと考えております。気軽にどしどしご相談ください。今後ともよろしくお願ひ致します。

スマイルハート基金と行政機関との役割分担

1.スマイルハート基金

- 厚生労働省や日本赤十字社と連携し、献血推進を図る
- 当面の活動として、厚生労働省「けんけつHOP STEP JUMP」及び日本赤十字社「ラブラッドチラシ」を配布する
- 合わせて、現場での課題を抽出し、厚生労働省や日本赤十字社と共有し、課題解決の方向性を共に検討する
- 中学校教科書に献血推進を書き込むことについても鋭意活動を行う予定である

2.厚生労働省

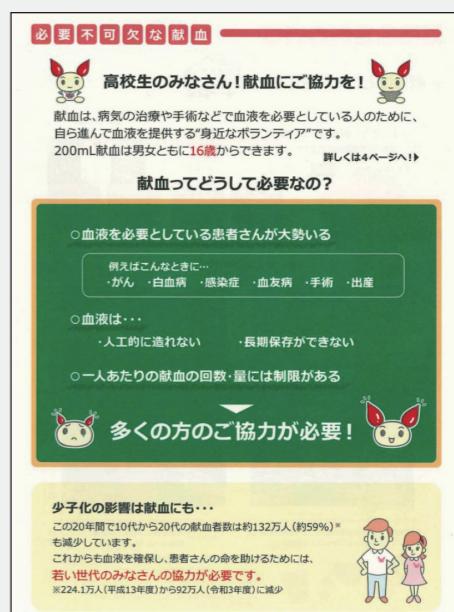
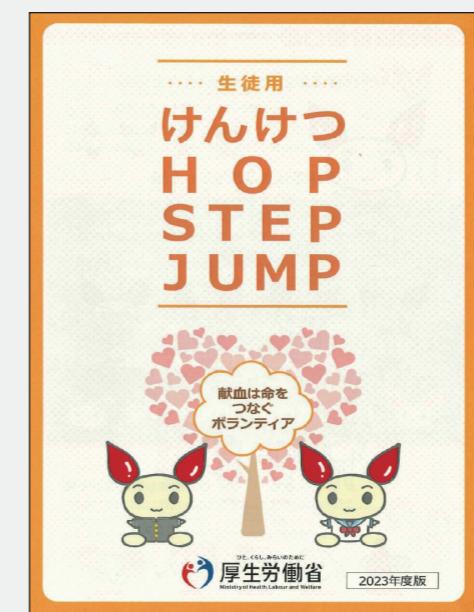
- 関係機関の全体的な調整
- 献血推進の方針決定
- 各種資料・資材作成及び全国配布
- 「けんけつHOP STEP JUMP」の教育現場での活用推進

3.日本赤十字社

- 各県の血液センターと各地域の教育委員会で協力し、啓発活動を実施・協力関係の把握
- 各種資料・資材作成及び配布
- 地域の特性を踏まえた啓発資材の開発と配布
- 現場での課題抽出・共有
- 教育委員会や学校からの依頼を受けて講師派遣

4.文部科学省

- 厚生労働省や日本赤十字社と連携
- 各教育委員会への事務連絡発出
- その他教育委員会等への働きかけ



一般財団法人スマイルハート基金では献血推進の普及活動として厚生労働省作成『けんけつHOP STEP JUMP』を無料配布しています!命の安全保障の理念のもと、一人でも多くの方に献血推進のご協力をお願い致します!

■ 収支報告（2022年3月～2023年2月）

項目	結果
組合員数	13,527人
共済契約件数	32,449件
入会金／年会費込	19,582,550円
掛金総額	343,693,100円(100%)
共済金支払い総額	54,679,285円(15.9%)
代理店コミッション	133,696,616円(38.9%)
組合運営経費	59,071,046円 入会金／年会費からも拠出しています
積立余剰金	115,828,703円(33.7%) %は掛金総額からの割合を示しています

※このデータは現在、継続更新している組合員の集計です。

新型コロナウイルス感染拡大による日本経済の停滞と原材料費の高騰により公共料金や食品を中心とした物価高が一般家庭の家計費を大きく圧迫しました。そのような情勢の中、共済事業は堅調に推移致しました。掛金総額は前年対比4.6倍、組合員数は4.2倍、共済契約件数も5.2倍の増加となりました。それに伴い、共済金支払い総額も586件の54,679,285円(前年対比3.3倍)のお支払いを致しました。昨年、9月に発売された損害共済シリーズの【ビュッフェスタイル】では10種類の独創的な商品がそれぞれ順調に契約件数を伸ばしました。

また、新たに労働組合専用のカスタマーセンターを創設し、組合員のお問い合わせにスピーディーな対応ができる体制を整えました。ペーパーでの共済申込と受注管理、新商品に関するシステム開発、その他、内部管理体制の強化に努め効率的な業務遂行を実現致しました。

その結果、共済事業余剰金は115,828,703円となり、前年の余剰金と合算すると150,397,884円となりました。組合の健全な財務状況を堅調に維持することができました。今期は更に余剰金を積み増しし、盤石な共済運営の基盤を創って参ります。

■ 商品別 支払分析

掛金総額 **343,693,100円**
共済金支払い総額 **54,679,285円**

商品名	掛金額	支払額	支払率
生きる希望(入院)	166,013,000円	38,632,900円	23.2%
生きた証し(死亡)	80,773,100円	10,762,625円	13.3%
生きる支え(傷害)	20,408,000円	3,348,000円	16.4%
もしもの備え(がん)	23,441,000円	1,010,000円	4.3%
マイガード(交通事故)	41,720,000円	220,000円	0.5%
ビュッフェスタイル	11,338,000円	705,760円	6.2%

■ 疾病別支払い件数及び支払い金額

疾病	件数	支払額	脳・心疾患	25件	5,052,000円
傷害(転倒など)	39件	11,933,950円	死亡	5件	4,750,000円
腸・内臓疾患	91件	11,375,900円	女性疾患	13件	2,128,700円
その他	92件	10,425,650円	お祝い金	115件	1,875,000円
コロナ	188件	6,432,325円	合計	568件	53,973,525円

※生命共済全商品の共済金支払い金額

上記は各共済商品別の共済金支払い率となります。特徴として生きるシリーズの3商品は加入者も多く共済金支払い全体の96%を占めました。また、新型コロナウイルス感染による自宅療養に対する共済金の支払いを共済募集当初から行っていましたが、政府による『五類感染症』移行の発表により、当組合も昨年6月から当該共済金の支払いを停止致しました。新商品の損害共済【ビュッフェスタイル】では10種類の日常生活トラブルに対しての保障(補償)に特化した事でバランスよく契約件数が急増し、支払いについても今期に増加していくものと予想されます。疾病別支払い件数では新型コロナウイルス感染症や様々なお祝い金の支払い件数が合計で303件で全体の53.3%を占めました。死亡共済金に関しては5件の支払いをしました。全て70代以上の方への給付となりました。

悪質な告知義務違反件数は11件あり、その内5件は規定により強制契約解除となっております。

生命共済／損害共済全体の支払い件数としては568件のお支払いを書類到着後、原則5営業日以内にお支払を完了させて頂きました。

年代別給付金支払い件数

年齢	件数	順位
10歳未満	12件	9位
10代	19件	7位
20代	49件	6位
30代	92件	3位
40代	78件	5位
50代	89件	4位
60代	118件	1位
70代	97件	2位
80代	14件	8位

がん給付金支払い

件数	金額
17件	4,824,850円

※「生きる希望」「生きた証し」「もしもの備え」からがんに関して給付された共済金総額

年代別支払い件数では60代70代の給付が最も多い件数となっております。これは長寿(還暦)お祝い金の請求が増加した為です。30代~50代は新型コロナウイルス感染症での給付が大半を占めました。年代関係なく、交通事故や傷害での偶発性の入院が目立ちました。

また、悪性新生物(がん)の給付は17件あり、『生きる希望』『生きた証し』『もしもの備え』の3商品からそれぞれ給付致しました。



カスタマーセンター からのお願い

ご契約者さまの告知に関する問合せ、不備が多数発生しております。持病や既往症、通院歴などがある方は必ず事前告知依頼書の提出をお願い致します。もし、『告知違反』が判明した場合は継続契約をお断りする場合もあります。また、給付金のお支払い対象外となる事もあります。正しい告知義務は組合の共済事業を存続する上で最も重要となりますので必ず漏れなく告知を行ってください。

事前告知審査件数

●通常加入件数1,497件 ●特別条件加入件数1,051件 ●謝絶49件
●その他95件(キャンセル10件・ヒアリング回答無しにて保留85件) 審査合計2,692件

種類	件数	種類	件数
高血圧	364件	緑内障	26件
がん(内訳は下記に記載)	259件	うつ	25件
糖尿病	190件	痛風	24件
コロナ	131件	ヘルニア	22件
子宮関係(がん・筋腫)	102件	心筋梗塞	20件
高脂血症(中性脂肪・コレステロール異常など)	83件	妊娠	20件
甲状腺関係(腫瘍・バセドウ病・橋本病・数値異常など)	72件	変形性関節症	16件
骨折	60件	不整脈	16件
白内障	47件	結石	13件
大腸ポリープ	46件	脳出血	10件
脳梗塞	39件	発達障害	10件
リウマチ	38件	睡眠時無呼吸症候群	10件
前立腺	37件	適応障害	8件
帝王切開	30件	統合失調症	7件

(1人で複数疾病を告知している場合では、疾病ごとに件数算出。告知件数少数の疾病は記載割愛)

がん罹患率と件数

種類	件数	種類	件数
乳がん	68件	肺がん	12件
大腸がん(直腸がんなど)	40件	甲状腺がん	13件
胃がん	32件	前立腺がん	19件
子宮頸がん	37件	その他部位のがん	30件
子宮体がん	8件	合計	259件

今期の事前告知依頼件数は2,692件となりました。その内、条件なく加入できたのは1,497件、一部条件付きで加入できたのは1,051件でした。事前告知依頼をされた方全体の94.6%の方がご加入頂ける事となりました。

またがんの罹患歴は病状や完治からの経過年数によって変動致しますので組合審査部で一定の評価基準を定めています。よって、がん罹患歴のある方は詳細に告知内容をご記入の上、事前告知審査をご依頼下さい。

共済運営を健全に維持していく為に最も重要なのがこの事前告知制度となります。健康状態を正しく詳細に告知していただく事でご加入者の契約を安全に守っていく事ができます。何卒、ご理解ご協力を宜しくお願い致します。

新商品の発売

組合員の要望により2つの新商品が8月1日より発売となります。入院相互共済『生きる希望α』と死亡相互共済『生きた証しα』です。更なる保障内容の充実を実現致しました。

グレードアップの実施

この度、いきいきスマイル共済では組合員の増加に伴い、更に保障の充実を図るべく7月1日から4商品の保障内容をグレードアップする事となりました。また過去の既契約者の皆様の契約も含めて全ての方が対象となります。

⇒チラシを同封していますのでご確認下さい。

全員参加型の社会貢献



いきいきスマイル労働組合では『今よりもっといきいきと、ずっとスマイルである為に』という理念のもと、誰もが笑顔になれる社会を目指して全員参加型の社会貢献活動を行っていきます。2023年3月より生命共済/損害共済の共済契約件数に対して1口あたり5円の寄付を毎月行っています。広く日本社会に還元し助け合いの気持ちを形にしていきます。一人一人の共済契約が社会を支える一助となっていきます。

2年間の累計収支

	1期目	2期目(前年対比)	累計合計
組合員数	3,226人	13,527人 (419%)	—
共済契約件数	6,219件	32,449件 (521%)	—
掛金総額	74,760,180円	343,693,100円 (459%)	418,453,280円
給付金総額	16,204,575円	54,679,285円 (337%)	70,883,860円
代理店コミッション	23,401,324円	133,696,616円 (571%)	157,097,940円
積立余剰金	34,569,181円	115,828,703円 (335%)	150,397,884円

